

2-1 日本で最もスマートで、エコで、カジュアルな飲料水質検査「サテラボ」

スマート：検査業界で最も簡単な検査容器。結果はすぐに検査証明書をメールで送信。

サテラボ容器セット

- ・検査容器：飲料水 11 項目は 2 本、28 項目は 4 本の容器です。容器は採水の手間を少しでも減らすため、内ブタがないものとなりました。容器は法的要件を満たしたのになります。また、容器は 1 検体ずつ保冷バッグを用意しますので輸送・保管を適切に行うことができます。



- ・報告書：結果が出次第、押印のある証明書の体裁でメール送信します。依頼者様が控えを保存する手間が省けるとともに、飲用基準適合かどうかを使用者様に最短で報告できます。また、報告書に記載する事項は法的要件を満たす必要最低限のものにしましたので、依頼書の作成も楽になります。（具体的には、あて名や住所などは法的要件ではないため、それら事項がなくてもよい報告書体裁ですが、必要な場合は記載可能です。）

エコ：検査業界で主流の使い捨てプラスチック検査器具は原則なし。少々手間でも検査器具を洗浄し再利用します。

- ・廃棄しない検査器具：使い捨て検査器具を使用すると、1 検体検査するのに右の写真のプラスチックごみが発生します。体積にして約 0.4L なので 100 検体検査したら 40L = 家庭ごみ袋 1 個分のプラごみが出ることになります。「環境や衛生を守るための検査なのにこれではいかん！」と考え、サテラボでは原則ガラス器具を洗浄して使用しプラごみゼロに近づける努力をします。



1検体で出るプラごみ（例）

カジュアル：単純明快コンパクトな採水方法・分析体制により、だれでも水質検査に関われるようにします。

- ・単純明快：容器を極力少なく、採水手順も簡単に、分析体制も過度な管理を省くことによって、水質検査をもっとカジュアルなものにします。「飲めるかどうかを水の利用者にすぐに伝える」ことが最優先、を弊社の方針としております。
- ・サテラボ = サテライトラボとは：検査業界で最もコンパクトな検査室です。10 m²貸店舗でも運営可能なので、各地に存在するサテライトな検査窓口を広げていきます。目指すは 47 都道府県です。
- ・もう採水に作業届はいらない！？：採水容器と手順を単純明快コンパクトにすることにより、なるべくビルの防災センターの方やビル管理会社の方に採水していただけるような検査環境を目指します。採水予定の月になったら現地へ容器をお届け、採水したと連絡があったら回収。初回の実地での説明、手順書作成は弊社で請け負います。

備考：容器構成は水質により変更があります。保冷バッグ以外の袋などでも対応いたします。証明書のメールは電子証明書ではありません。緊急時等は使い捨て器具を代替使用する場合があります。